

動乱の時代をあゆむ

日本思想史の源流たる若狭の禅僧



儀山善来

諱名は善来、俗姓は後氏、
若狭大飯郡大島の人なり。
備前の曹源寺にいたり
太元に参じ
精励刻苦すること十有余年、
遂に爪牙を獲る。

幕末明治 福井150年博
ニッポンの夜明けは福井から

儀山善来：1802～1878 おおい町大島出身
(頂相：岡山曹源寺蔵)

近代日本の礎が築かれた明治という時代、若狭の地からこの国を形
づくる思想が生まれました。

大島の後家に生まれた儀山善来は、廃仏毀釈の風吹き荒れるなか
臨済禅の法灯を守り、多くの優れた弟子を育てます。そして、その教
えは弟子の一人である釈宗演によって、「ZEN」という大きなうねりと
なり世界に広まりました。

開催期間

平成
30年

8/22日水 ▶ 11/26日月

関連
イベント

記念講演「法源の若狭 曹源の一滴」

講師：芳澤 勝弘 (禅学・禅宗史研究家 花園大学国際禅学研究所顧問)

9月15日土 14:00～ 会場：若州一滴文庫くるま椅子劇場

若州一滴文庫

入館料：300円

中学生以下、
70歳以上の方は無料

〒919-2116 福井県大飯郡おおい町岡田33-2-1

特定非営利活動法人 一滴の里事務局

TEL:0770-77-2445 FAX:0770-77-2366

HP:<http://www.itteki.jp/> [休館日] 火曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)

